

絵画の原点に立ち返り、自然の摂理法則を生モチーフを使用して3次元に表現する

## 『物理絵画の基礎講座・全8回』9月よりスタート

講師：石谷 徳仁

開講日：第1,3,5土曜日

時間：午後1時30分から午後4時

受講料：全8回 32,000円（消費税込）

材料費別途かかります。（当校、購買にて購入できます。）

定員：10名

※授業の振替はできません。途中からのスタートについてはご相談ください。

### 講師プロフィール

1965年 香川県高松市に生まれる

1987年 阿佐ヶ谷美術専門学校絵画科卒業

朝の会出品、白日会、会友に推挙、数多くの個展

現在は無所属



### 講師・石谷が考える、『物理絵画』とは、

「自然には個人的な嗜好、主観に関わらない普遍的な節理、法則があります。2次元に3次元を構築する具象絵画は、自然の摂理、法則を理解することが3次元空間を描く基礎と考えます。

客観的事実に基づく構造的要素を理解し、応用できる判断、技術によって個人の造形を作ることを目的としています」

### 講師の基本方針

- 生徒さんの自主性を重視します。
- 毎回、講師のデモンストレーションにより、手順と作業の確認をします。
- 写真は使わず、実際のモチーフを描きます。



### 講座スケジュール

回	日付	カリキュラム	詳細
1	9/3	線のデッサン	形の構造を成立させるために必要な線でのデッサン（線の優先、緊張、明暗、面への変化など。正確な形を見る比較の方法も同時に行います。）
2	9/17	光のデッサン	光源を定めた光と影による形の構造を描くデッサン（扱える中間色が増えることで、色彩の基礎にもつながります。）
3	10/1	石膏（顔）の油彩画（4号）	3原色の混色で基準となる1色を作り、明度・色調・寒暖の基礎を学びます。
4	10/15	果実の油彩画（4号）	3原色の混色から、彩度・明度を学びます。
5	10/29	花の油彩画（4号）	3原色の混色から、彩度・色相・明度を学びます。
6	11/5	構図、遠近法、エスキース（静物の小品）作成（4号）	彩度を下げた1色の中間色を基準に、2,3個のモチーフを組み合わせた構図の基礎を学びます。
7	11/19	静物の小品制作1	モチーフ、画材はフリー。個性を生かした作品制作をします。
8	12/3	静物の小品制作2	”